

貴自治体の回答に対するフィードバック

CDP-ICLEI統一報告システムは、複数のキャンペーンやイニシアティブのためのプラットフォームです。フィードバックに関する最大のベネフィットを得るための、今年 of 回答提出期限は7月29日となっています。同日までの提出でもってCDPスコアと気候変動対策の改善点を示したフィードバックレポートの受領が可能となります。また、世界首長誓約 (GCoM) および、ワンプラネット・シティ・チャレンジ (OPCC) への参加を希望する自治体は、8月31日まで提出を受け付けていますが、この締切までの提出の場合、CDPのスコアは付与されません。



CDPのスコアは、自治体の回答と気候変動への実績の完全性について評価します。CDPは次の4つの段階 (Disclosure(開示)、Awareness(認識)、Management(マネジメント)、Leadership(リーダーシップ)) についてスコアを付与します。スコアは全て非公開ですが、スコアAを獲得した自治体のみCDPのAリスト自治体として表彰されます。

OPCCについて、WWFは提供された情報を Updated Assessment Framework をもとに評価します。OPCCはビジョン (自治体の誓約や変化をもたらす能力) とインパクト (自治体の気候変動対策による潜在的な排出削減効果) をもとにスコアを分類します。

GCoMバッジ付与のため、CDP-ICLEIは、自治体より提供された情報の全てのGCoM関連質問を Common Reporting Frameworks (CRF) 規定の基準をもとに評価します。GCoMはCRFの主な二つの柱 (緩和と適応) に基づきバッジを付与します。準拠結果に基づき貴自治体 that 得た資格に応じて、関連地域/国の誓約によってバッジを授与します。バッジはGCoMウェブサイトで公開されます。